



10月で 5年目を迎えるにあたって

森の工房AMAが開所されてから平成19(2007)年10月で5年目を迎えました。その経緯を振り返ってみます。社会福祉法人安芸の郷は平成14(2002)年8月に広島市より認可を受け、森の工房AMAの建設に着手して翌年9月に完成、10月1日から最初の事業として知的障害者授産施設(通所)森の工房みみずく定員40名と、精神障害者授産施設(通所)森の工房あやめ定員20名を運営開始しました。

ここに至るまでに、無認可で、多くの人たちの善意を頂きながら作業所を運営する時代がありました。昭和61(1986)年4月に安芸共同作業所は心身障害者が通う場として船越に開所されました。平成5(1993)年4月にあやめ作業所は精神障害者が通う場として船越南に開所されました。平成8(1996)年に安芸区に社会福祉法人をつくる発起人会が発足しました。平成10(1998)年4月に共同作業所みみずくは心身障害者が通う場として瀬野に開所されました。安芸共同作業所から利用者、職員が異動して、新たに顕在化した利用者とともにスタートしました。

平成10(1998)年4月より3つの作業所と発起人会が一緒になって、法人化と通所型の授産施設を建設することを目標に話し合いを重ねて合意し、平成11(1999)年2月に発起人会を解散して、法人化準備会を発足しました。

このような歴史を経て現在の2つの施設が誕生しました。これまで支えて頂きました、行政、地域、団体の多くの皆さん、両施設家族会の皆さんのご支援、ご協力に対して法人を代表しまして心からお礼申し上げます。また利用者、職員の頑張りにも心から敬意を表します。

障害者自立支援法が制定されて、森の工房みみずく、森の工房あやめの2つの通所授産施設も平成22(2010)年度には新しい制度の下で事業の再スタートの予定です。これは、平成19(2007)年3月の理事会、評議員会で今年度の方針として、森の工房みみずくでは就労継続支援B型と生活介護給付サービスの2つを合わせた多機能型、森の工房あやめは就労継続支援B型の施設運営を平成22(2010)年度に移行をすることをめざして、諸準備をすすめることとしていることによります。

この法律も、今年の参議院選挙を受けて見直しの声があちこちから上がっています。特に利用者の1割負担の廃止が争点になりそうです。主人公は利用者ですから、現場の実態と声をよく聞いてほしいものです。

5年目のスタートも、今年4月の安芸の郷通信でも述べましたが「あせらず、すこしゆっくり目に働くことを通して地域や社会とのつながりを持ちながら、これからも一緒にがんばりましょう。森の工房AMAはスローな労働や生活、スローな製品づくりを心がけながら、人や環境にやさしい風を広げていきたいと思います。」ということを柱にして、安全と安心第一に日々の積み重ねを大切にしていきたいと思います。この努力の延長に、新制度以降の内容充実の道があるのですから。

社会福祉法人安芸の郷 理事長 遊川和良

研修旅行

1便9月13日～14日
2便9月27日～28日

みみずく

福岡、佐賀



第1便 食品、パッキン班の皆さん(ヤフードーム前)



大宰府天満宮を参拝しました



社殿前でポーズ。



唐津の宿についてゆっくりお茶でも。ヤフードーム内見学。

公共交通機関を利用、班ごとの自由行動と新しい試みがなされました。自治会役員の活躍で楽しい旅になりました。



新幹線は停車時間が短いです。明太子作りは完璧!



参拝はまじめに真剣に。(大宰府天満宮) ちょっと休憩。



第2便工芸、木工リサイクル、部品班の皆さん(ヤフードーム前)

秋のブルーベリーフェア

10月13日(土)に秋のブルーベリーフェアが開催されました。今回は今夏に収穫したブルーベリーを使っのジャム作り教室を開催しました。パンやクッキーの販売はあやめ利用者の皆さん、ジャム作り講師はみみずく利用者の皆さんが活躍しました。約200名の来場者があり和やかに過ごしました。

写真
 左上・ブルーベリーとグラニュー糖だけを使用します。
 左下・苗木は定番の人気商品です。
 下・マロンづくしのスイーツで楽しんでいただきました。



あやめに秋到来

9月28日(金)に広島市の精神障害者が集う「あいあいスポーツフェスティバル」に参加しました。ソフトバレーボールは惜しくも3連敗という結果に終わってしまいましたが、気分をリフレッシュし、さわやかな1日を過ごすことができました。



午後は太極拳を体験しました



10月5日(金)に、総勢23名で神楽門前湯治村に研修旅行に出かけました。行動班を2つにわけ、温泉や絵付け面の体験を行い湯治村のゆっくりした時間を満喫することができ、とても楽しく賑やかに過ごすことができました。

上・・・個性あふれる面ができました。中・・・伝統工芸を満喫。下・・・自分の作品を手に記念写真



お知らせ

みみずくの蟹江智子支援員が10月14日に挙式しました。これまで以上にがんばりますので、よろしくお願ひします。



福村智子になりました。

森の工房みみずく作業班紹介

パッキン班【利用者12名職員3名】

輸送用のクッション材を製造しています。1日150本製作し、年間収入40万円が目標です。



新聞を力強く丸めています



ビニールに新聞を約25個入れます

工芸班【利用者11名職員3名】

絵ぞうきん、紙すきはがきに加え、今年度から台紙の貼付け作業を月2000枚、年間2万枚制作します。春は四葉のクローバーの製品、夏は盆とうろう、秋からは請け負い作業に取り組み、年間目標は100万円です。



台紙は1日100枚生産



定番の絵ぞうきん

あやめ家族会より

次回家族会は11月14(火)日です。多数の参加をお待ちしております。

みみずく家族会より

10月30日(火)は家族会です。新役員体制で開催します。多数の参加をお待ちしております。

給食委員会より

11月8日は立冬です。風邪の季節がやってきますね。

毎日の食事のバランスに気をつけて、夏に消耗した体力を取り返しましょう。1日3食規則正しく食事をする事は多数の食物を摂取することにもなり、蛋白質、ビタミン類などが取れ、抵抗力アップにつながります。これからの季節は暖かい献立をふやしていきたいと思います。祝日前後には赤飯や散らし寿司をとりいれ、国民のめぐる気持ちを大切にしていきたいと考えています。

・・・今月寄せられた善意・・・

- 豊栄町 折羽イセミ様・・・米
- 瀬野 匿名様・・・野菜
- 矢野 岡本様・・・野菜
- 佐伯区 清水博子様・・・米
- 中野東 藤川様・・・雑貨
- 豊栄町 中森様・・・栗
- 南区 広島サティ様・・・タオル

給食に、秋のブルーベリーフェアに使わせていただきました。ありがとうございます。

・・・編集員より・・・

休憩時間を屋外で過ごす人が増えてきました。走っている人、おしゃべりに夢中な人とさまざまですが、私は流れる雲をみるのが楽しみです。

広島市 みみずく あやめ 月間予定表 11月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
みみずく あやめ	毎月曜作業 療法士来所					文化の日
両施設	1, 2, 4木曜 相談員来所					船越ふるさと まつり
4	5	6	7	8	9	10
瀬野公民館 まつり 船越ふるさと まつり		心の健康 づくり大会		クラブ		
11	12	13	14	15	16	17
安芸 区民祭	クラブ		自治会 家族会	職員会議	前岡Dr来所	
18	19	20	21	22	23	24
阿戸町民 まつり			自治会		勤労 感謝の日	
25	26	27	28	29	30	
	クラブ					